

農地復元計画書

年 月 日

愛知県知事 殿

転用事業者 (所在) ○○市△△町□□00番地
(賃借人) (名称) ○○株式会社
(代表) 代表取締役 農地 守
土地所有者 (住所) ○○市△△町××00番地
(氏名) 刈 谷 耕 作

○○年○月○日付けで申請した下記1の農地に係る農地法第5条の規定による許可申請に関し下記2以下のおり農地として利用できる状態に回復(以下、「復元」という。)します。

記

1 農地法第5条許可申請に係る農地

刈谷市○○町△△10番1 田 1,000㎡

2 工期及び復元実施期間

工 期： ○○年 4月 1日から ○○年12月20日

うち復元期間： ○○年11月15日から ○○年12月20日

3 復元の方法

工期の内、復元作業に当てる期間を記入

- ① 整地は申請地の南側道路高を基準とし、道路から30cm以内の高さとする。
- ② 掘削行為により土量が減少し、跡地埋戻しの基準地盤高が①の基準より低下する場合は、○○から購入する山土をもって補充基礎整地を行う。
- ③ 表土は申請地において行う④に掲げる剥土作業により得られた作土で充当する
- ④ 剥土は、地表より1mを別に温存し、これをもって当該農地の表土とする。
- ⑤ 埋戻しは山土等の良質土を使用し、建設廃材、網下土砂等の廃棄物は混入しない。

3については任意の記入方法で可。

4 工事担当者

農地への影響が少ないよう配慮した復元方法とすること。

復元は、転用事業者の費用負担で転用事業者がこれを行う。

なお、万一、転用事業者が復元を行わない場合は、土地所有者の責において復元する。

5 工事費用の額

復元費用 200千円 (総事業費1,000千円の内)

6 農業生産減退に対する補償

現在、農作物が作付けされていないため、補償は行わない。

7 添付書類

- ①工事計画書(工程表) ②造成計画図 ③縦横断図

②③は造成を伴う場合のみ添付